

全日本学生・ジュニア短歌大会 毎日新聞社賞 2年連続受賞

第十三回

「お値段のつかない本がございます」

吉峯行人(国文学科1年11当時)

日本歌人クラブが主催し文化庁、毎日新聞社、東京都教育委員会が後援する「全日本学生・ジュニア短歌大会」で、「句歌会」の学生が2年連続で準グランプリに当たる毎日新聞社賞を獲得しました。コロナウイルス流行の関係から今回応募数を減らしたものの、今年は計4929首(うち大学・専門学校生117首)、前年は計5448首(同427首)で賞が争われました。なお昨年末に行なわれた角川文化財団主催の「第6回大学短歌バトル2020」学生短歌会対抗超歌合の予選会でも、全国の伝統校を抑えて本学句歌会がトップ通過(本戦は中止)しました。

自分の匂いのある歌を

川津 寧々

「男・女」の欄に丸印をつけるとき、自分をどちらかに無理矢理あてはめることが窮屈

でした。人と違うのが面白いと考える私は、性別の定まらない自分を愛しています。以前は絞り出すように短歌を作りましたが、この作品は



第十四回

ナカクロ

に丸つけてみる男でも女でもなく私はわたし

川津寧々(国文学科2年)

國學院大學
北海道短期大学部 学報

発行所

國學院大學
北海道短期大学部
〒073-0014
北海道滝川市
文京町三丁目1番1号
TEL
0125-23-4111(代)

溢れ出した想いを背伸びせず、感情により近い温度を持った言葉で表現できました。ジェンダーへの理解が深まってきた昨今だからこそ選ばれた歌です。

短歌を作ってきたよかったのは、鍋が火を噴いても、予防接種にビビリすぎて周囲から心配されても、何でも「しめしめ、いいネタになったぜ」と捉えられることです。歌人だった祖母のように、直接詠んでいない部分まで読者に感じられるような、背景や匂いのある短歌を作っていました。

空気がむわあと浮き上がる歌

吉峯 行人

応募作を読み返して驚いた。歌に感情が詠まれていない。要するに歌の中に私が登場しないのだ。初心者は注目を浴びたくて、ついつい歌で自分を語りすぎてしまいがちだが、当時の私は評価されるために歌を作っていない。「これは短歌といえるのか」と手探りで歌作に励んでいた自身を愛おしく感じる。

俳句も作る影響なのか、私の近作には季節感のある言葉(菖蒲湯、霜夜など)がよく登場する。移り変わる景色や「きみ」の心の動きを調べの中に閉じ込め、読むとそのときの空気がむわあと浮き上がる歌を作りたい。季節を重ねるごとに文体や価値観も変わるだろう。その記録のためにも歌作を続けたい。

新任 挨拶

国文学科 准教授
堀越 祐一

今年度より国文学科に着任しました堀越です。歴史学を担当しています。専門は日本中近世史、とくに豊臣秀吉の時代を重点的に研究しています。

豊臣時代に興味をもったのは高校生のころで、電車通学の時間を利用して歴史小説を読みあさるようになったのがきっかけでした。もともと好きだった作家は司馬遼太郎さん。誰もが知る歴史小説の大家で、秀吉に関わる小説や随筆も数多く発表されていました。のちに私が秀吉の時代を研究テーマに選んだのも、その影響なのかもしれません。

司馬作品のすごいところは、しっかりと歴史史料に基づいて描かれている点でしょう。「司馬さんが新作の執筆をはじめよう」とすると、古本街からそのテーマに関する書籍がなくなる、読んでみると、それは本当なのだろうなと思わされます。それほどまでに司馬作品は「実証的」でした。やがて本格的に歴史を学びたいと考えた私は、國學院大學の門をたたくなりになりました。

國學院大學の歴史学の特徴は、なんと言っても「実証的」であることです。そして「実証的」な歴史学には、歴史史料の読解力が欠かせません。学生の皆さんにも史料を読む楽しさを知ってもらい、ともに國學院歴史学の伝統を守っていければと思います。

受賞

教育功労者として、
二人が受賞

黒阪 陽一教授

平野 泰樹学長

短期大学教育制度発足70周年に当たり、文部科学省より教育功労者として、本学から平野泰樹学長と黒阪陽一教授の二人が同時受賞の栄に浴しました。

平野学長は、学長・副学長等として、地域唯一の高等教育機関である本学の発展を支えてきた功績が認められました。

黒阪教授は、多年に亘る優良保育人材養成の功労と、地域の保育環境改善への貢献が認められました。

令和2年度特待生・奨学生決定

令和2年度の特待生・奨学生が決定しました。

特待生は、健康にして学業人物ともに最も優秀な2年生を対象に各学科から1名、奨学生は健康にして学業人物ともに優秀な2年生を対象に各学科から2名選ばれました。特待生・奨学生の授与対象者は次のとおりです。

特待生

【国文学科】

三浦 雄介(山形県:山形南高等学校)

【総合教養学科】

五十嵐 凌祐(埼玉県:栄北高等学校)

【幼児・児童教育学科】

松本 真如(神奈川県:鶴沼高等学校)

【国文学科】

佐藤 杏祐(神奈川県:西湘高等学校)

丸田 拓紀(東京都:清瀬高等学校)

【総合教養学科】

白倉 共茂(東京都:竹早高等学校)

石原 昌輝(東京都:正則学園高等学校)

【幼児・児童教育学科】

大野 鮎香(北海道:滝川西高等学校)

渡辺 結衣(北海道:滝川西高等学校)

奨学生

令和2年度父母会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、父母会総会は書面総会で開催されました。令和元年度決算・令和2年度予算が承認され、支部総会は中止し、面談会のみを実施することが決定しました。また規約の一部改正が承認され、次年度より支部制度を廃し、地域を区切ることなく役員を選出すること、面談会は継続して実施していくことが確認されました。

個人面談はWeb会議システム(Zoom)を利用して実施しました。初めてオンラインで開催した個人面談は、9月上旬の週末5日間で実施し、114組の会員が参加されました。参加された方々は、短大での生活や勉学、進路相談のほか、今年度導入された遠隔授業についてなどを、ゼミナール担当教員と話をされていました。

國學院大學編入学者決定

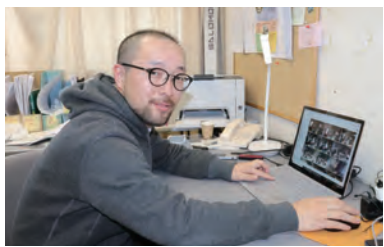
令和3年度國學院大學3年次への編入学者が決定しました。國學院大學の5学部11学科へ、150名(推薦)の学生が令和3年4月から東京の渋谷キャンパスや横浜のたまプラーザキャンパスで学ぶことになります。

なお、國學院大學以外の4年制大学では、現在札幌学院大学と流通経済大学への編入が決定しております。

学 部	学 科	推薦者数
文 学 部	日本文学科	26
	外国語文化学科	20
	史学科	20
	哲学科	11
神道文化学部	神道文化学科	12
法 学 部	法律専攻	2
経 済 学 部	経済学科	16
	経済ネットワーク学科	18
	経営学科	11
人間開発学部	初等教育学科	7
	健康体育学科	7
合 計		150

ゼミナールの紹介

國學院大學北海道短期大学部に奉職して12年が経過しましたが、短大の少人数教育の利点を活かすことのできるゼミナール教育に力を入れてきました。舛井ゼミでは、座学で経営学を勉強する傍ら、座学で学んだことを実践する、あるいは実践を通じて感じる組織上の課題などを経営学の知見を用いて解決することをテーマに学びを重ねていま



総合教養学科 教授
舛井 雄一

舛井ゼミ

地域での活動が実践的な学び 学生のアイデアと地域に支えられて

す。その実践では熱心な学生たちと滝川市の活性化に向けて様々な取り組みを行っています。特に力を入れてきたのが江部乙地域での活動です。当初は「活動拠点となる駅を清掃しよう」と提案する学生たちに、「そんなこととしてどうなるの?」と疑問を呈していましたが、現在では駅舎を中心として地域の皆様と学生が共に江部乙について考え、活動する拠点へと発展しました。

江部乙での活動は、学生たちの柔軟な発想と地域の皆様との巧みな関係づくりに助けられて今に至っています。学生たちは地域の支えを受けながら活動を通じて成長し、地域の皆様からも頼られる存在へとなっています。また、その他にも空き店舗を利用した学生主催のカフェや空き店舗の雪かき等の活動を実施しています。これらは全て学生が企画しているものですが、地域の皆様はどうしたら実現できるかと考えてくだり、成功するまでサポートしてくれました。こうした成功体験は滝川にあるからこそ生まれる価値であり、それが学生の自信となりその後の人生を支えてくれています。まさに滝川全体がキャンパスであり、地域の皆様が先生として学生を育ててくれているのです。

たくさんのお出会いから学んだこと
総合教養学科2年ゼミ長 宇田川 直純
2年間舛井ゼミに所属し、学内外で大きく成長できたと感じた。



皆様からは受け取るばかりで力不足ではございますが、本学が滝川市にあって良かったと多くの市民に感じてもらえるよう、また学生たちがいつまでも滝川を第2の故郷として想い続けてもらえるように尽力してまいります。

このように多くの人に支えられて作ってきた舛井ゼミでの活動と様々な人との関わりを大切にしながらこの経験を活かし、國學院大學編入後、社会に出てからも積極的に活動していこうと思います。



活動内容や目的を持つ人たちと話す機会に恵まれたため、自分達に足りていない部分を再確認することができました。

滝川市から滝川産 「ななつぼし」

くコロナ禍の学生にエールく

新型コロナウイルスで自粛生活を送る本学の学生を支援しようと、6月2日から全学生472人に、滝川市からお米5キログラム入り1袋が贈られました。配布初日には、前田康吉市長が大学近くのアパートを訪れ、「滝川のお米を食べて頑張ってほしい」と手渡されました。受け取った学生は「仕送りやアルバイトに制限がある中、とてもありがたいプレゼントです。」と笑顔で話していました。



11月18日、滝川市から國學院大學へお米30俵が贈られました。毎年滝川市内で合宿を実施している陸上競技部を

はじめ、ラグビーフットボール部、硬式野球部、柔道部、剣道部等の合宿所に配布されました。新型コロナウイルス感染症予防のため、少人数の交代制、おしゃべりも控えめにしながら食事を摂る日々ですが、滝川産の美味しいお米に学生たちは笑顔があふれ、茶わんいっぱいのお米を頼張っていました。写真はラグビーフットボール部合宿所「凌雲寮」の学生です。



北海道教員採用試験に10名合格

小学校教員8名、中学校教員2名

北海道公立小・中学校教員採用試験を受験した幼児・児童教育学科児童教育コースの2年生8名、教職課程の2名が念願の合格を果たしました。児童コースでは、一次試験合格者が16名で、コロナの影響で受験できなかった学生もいて、昨年13名より少ない結果となりました。

数年前までは、合格者が12名と苦戦の連続でしたが、児童コースでは、教員採用試験対策科目を通年開講として

く幼い頃からの夢を実現く



幼児・児童教育学科
児童教育コース2年
工藤 なつ

私は、幼い頃からの夢だった小学校教師になるため、幼児・児童教育学科児童教育コースで2年間、教育に関する様々な科目の学修に励んできました。本学の授業では、教師になるために必要な内容について幅広く、深く学び続けることが出来ました。全ての授業で学んだことがとても有意義な内容だったため、教育実習の際にはそれらを生かして頑張ることが出来ました。また、教員採用試験に向けて

教員採用試験合格者数

令和2年11月1日現在

年度	計	國學院短大生				國學院大學に編入した学生等			
		北海道		その他		北海道		その他	
		小学校	中・高	小学校	中・高	小学校	中・高	小学校	中・高
2015	9	1	0	0	0	0	1	7	0
2016	6	2	0	0	0	1	0	2	1
2017	17	2	0	0	0	1	0	12	2
2018	22	2	1	2	0	6	1	9	1
2019	24	13	0	0	0	2	0	5	4
2020	22	8	2	0	0	0	2	3	7

最近では、1年生から教員を志望する道内出身者の学生が多く、学生の夢の実現のため、企画力・指導力・問題解決能力などの実践的な力をつけて、活躍できる人材の育成に努めています。

く授業の大切さを実感く



国文学科2年
塩原 なるみ

教員採用試験を終えて、試験前の準備を入念にすることが大切であると感じました。

筆記試験では、過去の問題を集め、どういった系統の問題が出るのか、実際に解いてみて自分がどのくらい出来るのかを事前に確認していました。試験対策の参考書等も取り組んでいたため、当日も緊張すること無く、落ち着いて受けることができました。

面接ではあらかじめシミュレーションをしていました。特に意識していたのは、言葉の使い方、話す態度、姿勢などです。面接官の方からどのような質問をされても困らないように考え、必要なことはメモをしていました。また教育に関するニュース等もチェックするようにしていました。

筆記試験や面接では、大学の授業で触れた内容が殆どであり、授業の大切さを改めて感じました。先生方が一人ひとりに丁寧な指導、的確なアドバイスをしてくださり、試験でも自分が今持っているものを十分に発揮することができました。授業一つ一つにしっかりと出席する、先生方の話をよく聴く等、日々の生活の中で積み上げていくことで良い結果に繋がると感じています。

合格体験記

部・サークル・同好会

軟式野球部

毎週木曜日を中心に活動しており、初心者、経験者問わず、部員全員で明るく楽しく野球に取り組んでいます。ぜひお越し下さい！

軽音部



今年の軽音部は、皆で合わせて練習するのが困難な状況ですが、映像をつくって配信することを企画しています。来年には地域の皆さんと一緒にライブできるように練習頑張ります。

弓道サークル

活動は毎週火曜日と土曜日の夕方5時から始まります。巻き藁や弓を放つ、実践的なことも行います。初心者も大歓迎です。

演劇部



発声練習などを主に、公演のために稽古をしています。具体的には発声練習、滑舌練習、台本読みなどを行っています！初心者も大歓迎！活動場所は401教室。活動曜日は火・木です。裏方も募集中！

短歌・俳句サークル「月晴会」

歌会・句会と、歌集などをよみ意見を交わす勉強会を一週間ずつ交互に行っています。やばい作品を目指して各々の世界を爆発させています。

料理研究会

料理のレシピやお店の特売品の情報を共有しています。また、ボランティア活動も行っています(参加は任意)。

男子バスケットボール部

練習日は月水土の週3日で、5月から公式戦が毎月あります。大会では道内各地へ遠征することもあります。一緒にバスケットで盛り上がりましょう。

バレーボール同好会

不定期で開催しています。ゲームを中心に、楽しくバレーをすることを目標に活動しています。初心者大歓迎です。

裏千家茶道部



お菓子をいただいてお茶を飲むという基本的な作法を学べ、お茶の楽しみ方を知ることができます。茶道初心者の方も大歓迎です。

女子バスケットボール部



月水土の週3日、活動をしています。現在は活動できていませんが、わいわい楽しくアットホームな部活です。

サッカー部

フットサル部

ソフトテニス・硬式テニスサークル

煎茶サークル

文芸部

思うままに言葉を操り、思うままに語り合う。そんな仲間がここにはいます。書く、読む、語る。皆さんで文芸の門を開きませんか？

競技かるたサークル

経験者も初心者、または先輩と話してみたいという方も大歓迎！興味がある方はぜひ、国文学科2年の相田までお声がけ下さい！

ブラスバンドサークル

ブラスバンドサークルは、個人練習をメインに活動しています。ありす祭で発表できる場があるので、そこに向けて楽曲を全員で練習したりしています。

近古文書研究会

会員募集中！歴史好き集まれ！！

神社まつり研究会

神社に関するビデオ鑑賞などを主に活動しています。ありす祭で得たお金で神社や歴史と縁のある場所へ旅行します。日本古来の文化について学ぶことができます。

書道サークル

作品展や文化祭のパフォーマンスに向けて書いています。他にも字を上手く書きたい、教職課程で板書練習をしたい人などが集まります。



福祉問題研究会

滝川市を中心に北海道でボランティア活動を行っています。コロナの影響で今年度の活動はできていませんが、去年のクリスマスはサンタクロースボランティアを行いました。

フットパスプロジェクト



フットパスとは、自分の足で歩きながら町の魅力を発見する活動です。江部乙を中心に空知管内を散策しています。学科・学年関係なく地域活動を楽しませんか？

学生会

毎週月曜日18:00～食堂にて全学科全学年合同で活動しています。毎年短大を盛り上げるため、ありす祭等の企画運営を行っています。全学科全学年との広い交流がしたい人々大歓迎！ぜひ参加してください。今年は、中止となったありす祭の代替えとして、打ち上げ花火を実施しました。



FM CATY

ラジオ活動をしています！國學院大學北海道短期大学部を紹介する「CATY」(毎週木曜日19:00から)、学生らしさ100%でお送りする「ゆるふり」(毎週火曜日19:00から)の2つの番組を放送中！是非お聴きください！



令和3年度
選抜制度について

令和3年度選抜試験要項が確定しました。前年度からの変更点は次のとおりです。
① 文部科学省の高大連携改革により、本学の選抜名称を変更しました。
② AO入試を廃止し、自己推薦に試験内容を統合して「総合型（AO）選抜」としました。
③ 「幼児・児童教育学科幼児保育コース奨学制度選抜」を新設しました。
④ 「日本語に関する基礎知識を問う入試」を「学科・コース特色型選抜」に名称を変更し、各学科・コースごとに試験を実施します。
⑤ 特別指定校制学校推薦型選抜、指定校制学校推薦型選抜、公募制学校推薦型選抜、豊かな地域創生人材養成奨学制度選抜、幼児・児童教育学科幼児保育コース奨学制度選抜、総合型（AO）選抜、ありす会選抜、法人傘下高校選抜で新たに「活動報告書」の提出をしていただきます。
⑥ 「社会人入学者奨学制度」の選考試験を廃止し、「社会人選抜」の選考をあてます。
⑦ ワーキングスカルシップ制度と経済援助奨学制度を廃止します。
⑧ 特別指定校制学校推薦第Ⅲ期を廃止します。
⑨ 令和3年度選抜からWeb出願に変更します。

入学選抜日程・選考会場

選抜方式				出願期間	選考日	合格発表日	入学手続期間	選考会場
短期大学部の選抜制度	学校推薦型選抜	高等学校校長推薦	特別指定校制学校推薦型選抜 第Ⅰ期	令和2年11月2日(月)～11月13日(金)願書必着	令和2年11月21日(土)	令和2年12月1日(火)	令和2年12月2日(水)～12月10日(木)書類必着	本学 札幌
			特別指定校制学校推薦型選抜 第Ⅱ期	令和2年11月26日(木)～12月4日(金)願書必着	令和2年12月12日(土)	令和2年12月18日(金)	令和2年12月21日(月)～12月25日(金)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			指定校制学校推薦型選抜 第Ⅰ期	令和2年11月2日(月)～11月13日(金)願書必着	令和2年11月21日(土)	令和2年12月1日(火)	令和2年12月2日(水)～12月10日(木)書類必着	本学 札幌
			指定校制学校推薦型選抜 第Ⅱ期	令和2年12月21日(月)～令和3年1月15日(金)願書必着	令和3年1月23日(土)	令和3年2月1日(月)	令和3年2月2日(火)～2月10日(水)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			公募制学校推薦型選抜	令和2年11月26日(木)～12月4日(金)願書必着	令和2年12月12日(土)	令和2年12月18日(金)	令和2年12月21日(月)～12月25日(金)書類必着	本学 國學院大學(東京)
	総合型選抜		総合型(AO)選抜 第Ⅰ期	令和2年11月2日(月)～11月13日(金)願書必着	令和2年11月21日(土)	令和2年12月1日(火)	令和2年12月2日(水)～12月10日(木)書類必着	本学 札幌
			総合型(AO)選抜 第Ⅱ期	令和2年11月26日(木)～12月4日(金)願書必着	令和2年12月12日(土)	令和2年12月18日(金)	令和2年12月21日(月)～12月25日(金)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			総合型(AO)選抜 第Ⅲ期	令和2年12月21日(月)～令和3年1月15日(金)願書必着	令和3年1月23日(土)	令和3年2月1日(月)	令和3年2月2日(火)～2月10日(水)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			総合型(AO)選抜 第Ⅳ期	令和3年3月3日(水)～3月18日(木)願書必着	令和3年3月23日(火)	令和3年3月26日(金)	令和3年3月29日(月)～3月31日(水)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			豊かな地域創生人材養成奨学制度選抜	令和2年11月2日(月)～11月13日(金)願書必着	令和2年11月21日(土)	令和2年12月1日(火)	令和2年12月2日(水)～12月10日(木)書類必着	本学
			幼児・児童教育学科幼児保育コース奨学制度選抜 第Ⅰ期	令和2年11月2日(月)～11月13日(金)願書必着	令和2年11月21日(土)	令和2年12月1日(火)	令和2年12月2日(水)～12月10日(木)書類必着	本学 札幌
			幼児・児童教育学科幼児保育コース奨学制度選抜 第Ⅱ期	令和2年11月26日(木)～12月4日(金)願書必着	令和2年12月12日(土)	令和2年12月18日(金)	令和2年12月21日(月)～12月25日(金)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			幼児・児童教育学科幼児保育コース奨学制度選抜 第Ⅲ期	令和2年12月21日(月)～令和3年1月15日(金)願書必着	令和3年1月23日(土)	令和3年2月1日(月)	令和3年2月2日(火)～2月10日(水)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			幼児・児童教育学科幼児保育コース奨学制度選抜 第Ⅳ期	令和3年2月15日(月)～2月26日(金)願書必着	令和3年3月6日(土)	令和3年3月8日(月)	令和3年3月9日(火)～3月15日(月)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			幼児・児童教育学科幼児保育コース奨学制度選抜 第Ⅴ期	令和3年3月3日(水)～3月18日(木)願書必着	令和3年3月23日(火)	令和3年3月26日(金)	令和3年3月29日(月)～3月31日(水)書類必着	本学 國學院大學(東京)
		社会人	社会人選抜 第Ⅰ期 (社会人入学者奨学生第一種対応)	令和2年11月2日(月)～11月13日(金)願書必着	令和2年11月21日(土)	令和2年12月1日(火)	令和2年12月2日(水)～12月10日(木)書類必着	本学
			社会人選抜 第Ⅱ期 (社会人入学者奨学生第二種対応)	令和2年12月21日(月)～令和3年1月15日(金)願書必着	令和3年1月23日(土)	令和3年2月1日(月)	令和3年2月2日(火)～2月10日(水)書類必着	本学
			社会人選抜 第Ⅲ期 (社会人入学者奨学生第二種対応)	令和3年2月15日(月)～2月26日(金)願書必着	令和3年3月6日(土)	令和3年3月8日(月)	令和3年3月9日(火)～3月15日(月)書類必着	本学
		ありす会	ありす会選抜 第Ⅰ期	令和2年11月2日(月)～11月13日(金)願書必着	令和2年11月21日(土)	令和2年12月1日(火)	令和2年12月2日(水)～12月10日(木)書類必着	本学 札幌
			ありす会選抜 第Ⅱ期	令和2年12月21日(月)～令和3年1月15日(金)願書必着	令和3年1月23日(土)	令和3年2月1日(月)	令和3年2月2日(火)～2月10日(水)書類必着	本学 國學院大學(東京)
		法人傘下	法人傘下高校選抜 第Ⅰ期	令和2年11月26日(木)～12月4日(金)願書必着	令和2年12月12日(土)	令和2年12月18日(金)	令和2年12月21日(月)～12月25日(金)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			法人傘下高校選抜 第Ⅱ期	令和2年12月21日(月)～令和3年1月15日(金)願書必着	令和3年1月23日(土)	令和3年2月1日(月)	令和3年2月2日(火)～2月10日(水)書類必着	本学 國學院大學(東京)
			法人傘下高校選抜 第Ⅲ期	令和3年3月3日(水)～3月18日(木)願書必着	令和3年3月23日(火)	令和3年3月26日(金)	令和3年3月29日(月)～3月31日(水)書類必着	本学 國學院大學(東京)
	般選抜		学科・コース特色型選抜	令和3年2月15日(月)～2月26日(金)願書必着	令和3年3月6日(土)	令和3年3月8日(月)	令和3年3月9日(火)～3月15日(月)書類必着	本学 國學院大學(東京)

選抜方式				出願期間	選考日	合格発表日	入学手続期間	選考会場
國大併願型一般選抜	國大併願型一般選抜 第Ⅰ期			令和2年11月2日(月)～11月13日(金)願書必着	令和2年11月21日(土)	令和2年12月1日(火)	令和2年12月2日(水)～12月10日(木)書類必着	本学 札幌
	國大併願型一般選抜 第Ⅱ期			令和2年11月26日(木)～12月4日(金)願書必着	令和2年12月12日(土)	令和2年12月18日(金)	令和2年12月21日(月)～12月25日(金)書類必着	本学 國學院大學(東京)
	國大併願型一般選抜 第Ⅲ期 (北海道枠含む)			令和3年2月15日(月)～2月26日(金)願書必着	國學院大學 令和3年度一般選抜 A日程	令和3年3月8日(月)	令和3年3月9日(火)～3月15日(月)書類必着	－
	國大併願型一般選抜 第Ⅳ期 (北海道枠含む)			令和3年3月3日(水)～3月18日(木)願書必着	國學院大學 令和3年度一般選抜 B日程	令和3年3月26日(金)	令和3年3月29日(月)～3月31日(水)書類必着	－
	大学入学共通テスト利用選抜			令和3年2月15日(月)～2月26日(金)願書必着	令和3年1月16日(土)、17日(日) 大学入学共通テスト	令和3年3月8日(月)	令和3年3月9日(火)～3月15日(月)書類必着	－

第40回日本民俗学会研究奨励賞に輝く

埼玉県熊谷市
「熊谷うちわ祭」の調査・分析

市東 真一
しとう しんいち

神奈川大学日本常民文化研究所特別研究員として活動しながら、私の実家である長野県松本市を中心に民俗資料の保存やそれを対象とした研究を行っており、私は、都市祭礼や民間信仰について現在も研究を続けております。この度、昨年日本民俗学会刊行の『日本民俗学』297号に掲載されました「祭礼における旦那衆の権威の創造―埼玉県熊谷市熊谷うちわ祭を事例に―」が日本民俗学会第40回研究奨励賞を受賞いたしました。

院歴史民俗資料科学研究科歴史民俗資料専攻の博士前期課程へ入学し、その後同大学の博士後期課程に進学しました。そして、令和2(2020)年3月に博士課程を修了し、博士(歴史民俗資料学)の学位を取得いたしました。

研究奨励賞を受賞した論文は、埼玉県熊谷市の祇園祭系の都市祭礼熊谷うちわ祭で活動する旦那衆と鳶職の関係と両者の間で生成される権威についてまとめたものです。都市祭礼の研究は、國學院大學時代から行っており、國學院大學では、年中行事や民間信仰、口承文芸など多様な授業があり、その知識は現在の研究にも役立っております。いずれも、私がここまでこれたのは、北海道短期大学部と國學院大學で学んだ四年間があったからだと思います。

い、公開講座などをしながら研究成果の地域への還元を行っております。また、今まで発見されていなかった採石場の跡を見つたり、忘れ去られた霊場の整備をしたりするなどして、地域の文化財の保護や活用について活動しております。

今後とも、民俗学の研究について邁進していく所存でございます。今後とも、宜しくお願い申し上げます。

本格的な研究はこれから
―市東君の奨励賞受賞を祝う―



國學院大學 教授
文学部 小川 直之

私は、平成25(2013)年の事でした。当時、國學院大學北海道短期大学部の国文学科を卒業し、國學院大學文学部日本文学科の3年次に編入いたしました。卒業後、神奈川大学大学院歴史民俗資料科学研究科歴史民俗資料専攻の博士前期課程へ入学し、その後同大学の博士後期課程に進学しました。そして、令和2(2020)年3月に博士課程を修了し、博士(歴史民俗資料学)の学位を取得いたしました。

現在、実家の松本市を中心に、都市祭礼の他に地元の稲荷社や山岳信仰について調査を行

長野県松本市出身で國學院大學北海道短期大学部から國學院大學文学部日本文学科に進み卒業した市東真一君が令和2年度の第40回日本民俗学会研究奨励賞を受賞した。何はともあれ市東君にお祝いのご挨拶を贈りたい。

この研究奨励賞は35歳未満の若手研究者による論文や著書を対象とし、昭和56年に創設された。次世代の民俗学を担う者たちの研究奨励が目的で、学会内の選考委員会が優れた研究の中から厳選して決めている。國學院大學の卒業・修了者

では、第1回目に私が、第12回目に現在は奈良大学教授で『万葉集』研究者の上野誠氏が、第25回目に厚香苗氏が受賞している。市東君は4人目である。

今回の受賞につながる市東君の研究は、卒論が出发点となっている。それは千葉県成田市の成田祇園祭の研究で、祭りの担い手である青年たちに焦点を当てたものだったと記憶している。

学部卒業後は神奈川大学大学院歴史民俗資料科学研究科に進み、祭礼と祭礼組織の研究を続け、埼玉県「熊谷うちわ祭」を取り上げ、丹念に実地調査とその分析を進め「祭礼における旦那衆の権威の創造―埼玉県熊谷市熊谷うちわ祭を事例に―」を発表し、これが高く評価されて研究奨励賞に輝いた。この祭りも祇園祭である。研究は、うちわ祭の総括責任者となる年番町の旦那衆である「大総代」の役割を中心に、旦那衆の町内での位置づけを明らかにしたものである。日本民俗学会誌の『日本民俗学』297号に掲載された論文である。

市東君は審査が厳しい学会誌への掲載というハードル、さらに奨励賞というさらに高いハードルを越えたが、学界ではこの次の論文が重要となる。真価が問われるのは次の論文だからで、大いに期待したい。幸いなことに長野県の北信・中信などから群馬県、埼玉県などへはやや性格の異なる祇園の信仰と祭りが拡がっており、これらも視野に入れた研究を進めてもらいたい。



提供: 空知自動車学校 10月ドローンにより撮影

- ・國學院大學北海道短期大学部 国文学科平成24年度卒業
- ・國學院大學文学部日本文学科に編入後平成26年度卒業